



むらさん

第2号

発行者
山形県立村山産業高等学校
PTA広報委員会
印刷
中央印刷(株)村山支店
TEL 0237(55)3700



出典：山形県立村山産業高等学校
花と大地に光を未来へ
日清 近江 三人
「大空に光を放つのは、
朝陽に映える花のよう。
あふれる光を、花は
ふくらみ、実を結ぶ。
生かす花は、大地に光を
いそぎ、花を結ぶ。それこそ、
花と大地の光を未来へ
築くこと。」

県唯一の環境、設備の整った自慢の新しい校舎で、村産はスタートしました。今年度は、新村山産業高校の開校と、あつという間の忙しい一年だったと思います。私もPTA会長として、初めての大役を仰せつかり、改めて責任の重大さを感じております。何より、PTA会員の皆様、日頃よりPTA活動に御協力、御支援を頂き心より感謝申し上げます。



未来の産業高校に 栄光あれ

PTA会長 青柳 篤

だと思えます。本当に毎回記事を見る事がとてもたのしみになったのではないのでしょうか。これから皆さんの活躍に期待をしたいと思えます。

九月二十七日に行われた開校記念式典には、多くの来賓の皆様をはじめ、新村山産業高校に尽力して下さった方々にも参加を頂き全校生と盛大に祝う事が出来た事は、とても幸せだったと思えました。多くの皆様に感謝したいと思えます。そして、PTA活動においても学年PTA活動、各専門部活動、地区PTA活動と様々な取組みと充実した活動に感謝したいと思えます。私も、皆様方の支えにより、PTA会長として務める事が出来ました。厚くお礼申し上げます。村産は、スタートしたばかりです。今後、月日を積み重ね村産としての伝統・歴史を築いてほしいと思います。これからの村産の活躍を心から期待します。



時下、保

護者の皆様

には、御清

祥のことと

お喜び申し

上げます。日ごろ、青柳会長はじめ保護者の皆様からは、特段の御理解と御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、本校開校から八カ月が過ぎ、新しい年を迎えました。

開校初年度の生徒の活躍は目ざましく、専門学習や部活動等で大きな成果を築いてくれました。男子ハンドボール部と山岳部のインターハイ出場、又新連の全国高総文祭出場をはじめ、農業部のオキナグサ班と電子システム課題研究風力発電班は日本一の快挙

を成し遂げました。新聞記事等を綴った「生徒の活躍」は十二月三十日で七十三ページにもなり、生徒たちの活躍が紹介されるたびに、多くの方々から激励のお言葉をいただきました（記事は昇降口から持参自由）。ホームページは9月に開設して新情報を

開校初年度、獅子奮迅の活躍

校長 竹田 耕 平

次々と入れておりますが、「印刷物が欲しい」との要望も多く、年末に四ページの「むらさん通信」を全家庭にお送りさせていただきました。学校日より「むらさん通信」は、これから月一回のペースで発行いたしますので御覧ください。また、東北大会以上への出場者は、正門から正面のテニスコートのフェンスに掲示しておりますので御覧ください。まさに、獅子奮迅の活躍です。

また、外構工事の遅れで御迷惑をおかけいたしましたでしたが、ようやく年末で終了することができました。ハンドボールコートや駐輪場の舗装など、雪の状況を見ながら活用してまいります。

生徒の活躍こそ学校の真価であり向上の活力です。この活力を一層大きくしながら、「フットワーク・ネットワーク・チームワーク」で、「地域の期待に応えられる学校」創りに励んでまいります。これからも保護者の皆様には大きな御支援を賜りますようお願い申し上げます。

各専門委員会

活動報告

研修委員会の活動報告

研修委員長 須藤 寛

今年度の研修委員会活動報告としまして、七月上旬に秋田県で開催された、東北地区高P連研修会へ三名が参加、十月上旬に新庄神室産業高校で開催された、最北地区高P連研修会へ十八名の方々から参加をしていただきました。いずれも今後のPTA活動に役立つもので、とても有意義な研修会でした。

また、十月下旬に行われた「ま・ろ・う・ず祭」において、来場者につきたて餅の振る舞いを行いました。準備した餅が足りなくなる程の大盛況で参加された多くの委員の皆様には、朝早くからご協力いただき感謝申し上げます。

以上、簡単ですが活動報告とさせていただきます。



「村産」の活躍!!

広報委員長 高橋 英明

今年度は、村山産業高校の開校の年であり、村産としての歴史を歩み出した一年です。北村山郡唯一の産業高校という事で、県内外から注目を集める中、生徒の皆さんの活躍が、連日のように新聞やニュース等で報道された事が広報委員会として嬉しく思います。

広報委員会として、入学式や開校式典と村山産業高校の第一歩をPTAの方々にお伝えする事が出来て、本当に良かったと思っています。最後に広報委員長として、お忙しい中、原稿をお寄せ頂きました方々に、心から感謝申し上げます。そして「村産」最初

の卒業生一人一人に明るい未来が開けることを、心から願っています。



素晴らしい子ども達の為に

生活委員長 安達 啓

村山産業高校創立のこの年に、このような大役をすることなり大変光栄に思います。さて、今年初めて行事に参加させていただき、特に感じた「登校時一斉一声運動」の活動では、誰一人、大人を無視することなく大きな声であいさつをしてくる子や、あいさつを返す子、はずかしそうに軽くお辞儀をする子など、素直な高校生姿を見る事ができました。やはりこの素晴らしい子ども達の為に通学路の整備は不可欠だと思います。事故が起きてからでは遅いと強く思い、今後も働きかけていきたいと思っています。



生徒会活動・PTA活動を振り返って

村産一年目を
振り返って

前生徒会長

須藤 運央

今年は村山産業高校一年目の生徒会ということで、なかなかうまく進まないことが何度もありました。二、三年生はまだ村農、東根工で打ち解け合っていない部分があり、ギクシャクしている中でイベントスタートでしたが、クラスマッチや文化祭では、生徒会役員を中心に、親睦を深めることができ、生徒全員で楽しむことができました。また、文化祭では来校者七〇〇人以上ということで地域の方々にも広く村山産業高校のことを知ってもらえたと思います。

村産一年目の生徒会活動は手探りの状態でのスタートでしたがこれからの生徒会の土台をつくることができました。

徳内まつり



前生徒会副会長 石山 萌

徳内まつりに初めて参加して、踊りを覚えるのは難しくて大変だったけど、本番にみんな一緒に衣装を着て踊るのはとても楽しくて、終わった後、達成感でいっぱいでした。来年も村産の力で徳内祭りを盛り上げていってみたいです。



ま・ご・ろ・ず祭

実行委員長 佐藤実瑠希

十月二十四日、二十五日の二日間、まるで夢の世界にいるかのようでした。あのようになり上がった学校祭は初めてでした。初めての学校祭ということで、戸惑いが多い中での準備でしたが、生徒一人一人が輝いていました。村産としての第一歩は成功ですが、来年さらに充実した内容を期待します。



P.T.Aによる巡回指導

壮行式



P.T.Aによる餅の振る舞い



灯プロジェクト

新生徒会長 赤松 岬

村山産業高校となって開始した灯プロジェクト。震災で苦しんでいる人達に思いを伝えるため始めた活動ですが、もっとたくさんの人の手で火を灯すことができます。自分の思いを届けましょう。



2年 修学旅行報告

旅行日程

11/12 京都 11/10 自主研修
11/11 クラス別研修・U.S.J
奈良

一組 三澤 莉歩

今回私達は、京都・大阪・奈良へ修学旅行へ行きました。

クラス別研修では、キッコーマンに行きました。普段見られない工程を見ることができ、おどろきの連続でした。行く前はみんなの事があやふやでしたが、この修学旅行を終えて、前よりもっと一人一人が近づき、お互いを分かり合える仲になりました。協力し、まとまる団結力がつ

いたと思います。これから

の生活に活かしていきたいです。

楽しく、

学ぶこと

がたくな

んあった

よい四日

間でした。

最高の思

い出です。



二組 伊藤 慧哉 岡田 倅輔

修学旅行で、たくさんのお寺や建物を勉強することができ、とても思い出に残る旅行になった。

今回の修学旅行で印象に残っている場所は、薬師寺です。薬師寺では、お坊さんのお話を聞きました。お坊さんは、時折おもしろい話などを交えて下さったおかげで、僕

たちは、お寺の仏像について知ることができ良かったです。

修学旅行で学んだことをこれから大切にしていきたいと思っています。



三組 矢萩 飛雅

私は四日間の修学旅行を終えて学んだ事が数多くある。まず第一に、日本という国がとても美しいという事だ。特

に印象に残っている場所は二条城にある驚張りの廊下である。

この廊下は歩くと独特の音が鳴り、聞いていてとても心地良

かった。次に、協力する大切さだ。自分では分からないような事も他の班員のおかげで乗り越えることが出来たし、自分も皆の力になれるよう頑張れたと思う。その他の事も含め、今回学んだことを今後に生かしていきたい。

高校生活の中でもおそらく一番といえる思い出となったであろう修学旅行。三泊四日、とてもいい時間を過ごすことが出来た。

大阪・京都・奈良はどこも初めてだったので、行く先々がとても楽しかった。山形にはない大きな建物に驚いたり、おいしい食べ物を食べたり、U.S.Jでアトラクションを満喫したことは忘れないだろう。



でできる事ならもう一度行きたい気もするが、そうもいかないの



五組 五位野啓那

平成二十六年十一月九日から十二日まで、大阪・京都・奈良に修学旅行に行ってきた。京都市内世界遺産研修や奈良市内研修、班別自主研修にクラス別研修、U.S.Jなど、なかなかできない貴重な体験をたくさんしてきまし

た。この修学旅行でたくさん学べ、さらには、以前よりもクラスの仲が深まったの

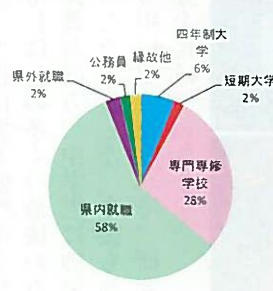


でよかったです。これからは、自分達の進路実現に向けて、クラス皆でがんばっていけたらと思います。

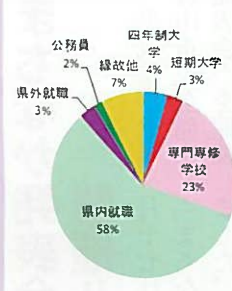
平成二十六年度 進路状況

(平成二十六年十二月末現在)

	工業科
四年制大学	7人
短期大学	2人
専門専修学校	32人
県内就職	66人
県外就職	3人
公務員	2人
縁故他	2人
合 計	114人



	農業科
四年制大学	3人
短期大学	2人
専門専修学校	16人
県内就職	40人
県外就職	2人
公務員	1人
縁故他	5人
合 計	69人



農業経営科 農産システム科

多くの方のご支援のもと、学科活動を行うことができました。生徒たちが授業の中で生産している果物や野菜、加工品などを多くの方に利用していただくことができました。

新たな取り組みとして、工業科、商業科と連携し、バラを使ったスイーツの商品化をし、イベントなどで販売することができました。

また、農業部を中心に自然薯の栽培・利用の研究や、青くるみ豆の栽培なども行ってきました。

来年度も農産物の生産や地域資源を利用した特産品開発などを行いたいと考えております。

農業環境科 環境クリエイイト科

今年度環境クリエイイト科・農業環境科活動報告、大会報告・資格取得状況を報告致します。

①農業クラブ意見発表県大会優秀賞二名

②国家検定「フラワー装飾技能士三級」二名合格、室内園芸装飾技能士三級「十三名合格」
③全国高校押花コンテスト奨

励賞

④農業クラブ全国大会農業鑑定競技「園芸」

コース優秀

⑤東根市生涯学習フェスティバル

及びバラ祭りへプリザーブドフラワー出展

⑥全国育樹祭会場飾花用プラント（二〇〇基）製作

◎新高校スタートにふさわしい生徒の活躍が見られ、今後の更なる飛躍を期待します。

機械科 機械システム科

四月、村山産業高校機械科がスタートしました。生徒達は、県内一の施設設備という恵まれた環境のもと、授業をはじめ各種競技大会や技能士検定等に取り組み、活き活きとものづくり活動に励んでいます。



高校生ものづくりコンテスト
普通旋盤 八位
第二十三回
メカトロ



アイディアコンテスト 六位
前期技能検定（三級）
フライス盤二名・普通旋盤二名・機械検査二名合格

電子情報科 電子システム科

風力発電コンテストWIN COM二〇一四で最優秀賞受賞を筆頭に、レゴロボット大会WRO県大会で優勝し全国大会出場。資格取得では、働く人々の技能を国が証明する技能検定電子機器組立てで県内高校生合格者五名という難関の二級に見事合格。三級にも多数合格した。また、電気工事士試験でも高い合格率となった。初年度として最高の船出をした電子科である。



プロダクト デザイン科

本校のイメージキャラクター「ま・ろ・ろちゃん」の立体造形を課題研究にて製作しました。この「ま・ろ・ろちゃん」は特許庁に商標登録されており、本校独自のキャラクターとしてイベントや商



品などに使われています。立体造形物は職員玄関に設置されています。

で、来校の際には是非ご覧頂きたいと思います。

また、各種コンクール・コンテストに生徒作品を積極的に応募しました。今年度は全国高等学校デザイン選手権、県高等学校デザインコンクール、カーデザイン甲子園、アリスオーヤマ生活用コンクールなどへ生徒作品をエントリーし、数多くの入賞を果たしています。

流通ビジネス科

商業科（流通ビジネス科）は、今年度一年目の学科です。一年生三十七名が商業の専門科目を学習してきました。

その中で資格取得に向け全員で集中して取り組んだ結果、「全商ビジネス文書検定一級合格一名」、「全商珠算電卓検定二級全員合格」など、たいへん素晴らしい結果が出ております。ますます、頑張っていきたいと思います。

まちなか発表会 開催!!

平成二十七年一月十七日、村山市民会館にて「まちなか発表会」を開催しました。地域やPTAの方々の支え、関わりの中で学んできた成果、活動内容の発表会です。工業科・農業科の三年生、流通ビジネス科一年生が、緊張しながらも堂々と研究発表しました。当日は悪天候の中、村山市長はじめ多くの地域の方、保護者の方、中学生に御来場いただきました。今後も地域の担い手となるべく、研究活動を続けていきます。



平成二十六年 後期部活動大会成績

地区新人大会

●柔道部

【男子個人】

81 kg級 第一位

伊藤佳矩(二一三)

90 kg級 第一位

星川航大(二一三)

【女子個人】 第一位

武田里菜(二一三)

●硬式テニス

【個人戦】

男子シングルス 第一位

太田弘樹(二一三)

男子ダブルス 第一位

佐藤京介(二一三)

太田弘樹(二一三)

【団体戦】 第一位

●陸上競技部

男子砲丸投 第一位

赤松 岬(二一三)

男子ハンマー投 第一位

赤松 岬(二一三)

女子円盤投 第二位

海藤麻理奈(二一三)

女子砲丸投 第一位

海藤麻理奈(二一三)

女子5000m 第一位

峯田綾香(二一三)

●男子ハンドボール

第一位

●山岳部 最優秀賞

●演劇・放送部 最優秀賞

新人県大会

●吹奏楽部 銅賞

●陸上競技部

●男子ハンマー投 第二位

赤松 岬(二一三)

●柔道部

90 kg級 第三位

星川拳太郎(二一三)

●男子ハンドボール

第三位

●山岳部団体 最優秀賞

●又新連部 郷土芸能部門 高文連賞

●放送・演劇部 最優秀賞

東北大会

●放送・演劇部

優良賞

★山形県優秀チーム

男子ハンドボール部

男子登山部

自転車部

★山形県優秀選手

自転車部

西塔愛良(二一三)

村産ギャラリー



ま・る〜ず公開講座 パン作り



まるだし尾花沢ふれあいまつり



村山商工まつり



PTA副会長 水戸 芳美
現在、鶴ヶ町から村産まで
通学路の歩道が狭く危険なこ
とから、楯岡中学校付近から
村産高校までの約一、二〇〇
mについて、通学路として道
路を緊急に整備することを、
村山市長と市議会に、保護者
代表として、PTA会長、副
会長名で十一月十四日、要望
書を提出しました。

通学路としての 道路延伸要望



外構工事終了 新駐車場



1 学年駐輪場



全国育樹祭

PTA広報委員後期 第二号のメンバー

広報委員長	高橋 英明
副委員長	多田 義彦
加藤 和也	鈴木 良則
高嶋 洋一	伊藤 徹
安達 富也	齊藤善太郎
矢萩 勝雄	安達 幸寿
鈴木 則一	
表題字 本校教諭	荒井 智子

あとがき

平成二十六年後期も「むらさん」をお届けする事が出来ました。今年度は、村山産業高校としての開校式典等いろんな出来事があつた一年でした。PTA会報の紙面では、お伝えしきれない程の活躍!! ありがとうございました。